

りんごセラミド



リンゴ搾汁残渣を利用し、独自製法で抽出された植物由来のセラミドです。

リンゴ (*Malus Domestica*) について

「1日1個のリンゴは医者いらず」ということわざでも有名な風味豊かで酸味と甘みのあるリンゴは、食物繊維、カリウム、ペクチン、ポリフェノール、カリウムの他、芳香成分を含んでおり、動脈硬化や便秘、高血圧等に効果があるとされ、お肌に良い成分もたくさん含まれています。

リンゴセラミドは、リンゴの国内生産量1位である青森県で収穫された数種類のリンゴ（ふじ、つがる、王林、トキ等）から果汁を搾った残渣を再利用した化粧品原料です。

※使用する品種は変更になることがありますのでご了承ください



ふじ



つがる



王林



トキ

主な含有成分

1. グルコシルセラミド

グルコシルセラミドは、グルコースにセラミドが結合したスフィンゴ糖脂質の一種です。植物性のグルコシルセラミドは保湿効果や抗アレルギー効果のある素材として注目されています。

2. ウルソール酸

ウルソール酸はリンゴ、プルーン、ローズマリー等多くの植物に存在している5環性トリテルペン酸で、皮膚への作用として①コラーゲン合成促進作用、②炎症物質ヘパリンの阻害作用、③エラスターゼ活性阻害作用 等が知られています。

3. ステロール配糖体

ステロール配糖体は、（植物性）ステロールに糖がグリコシド結合したもので、ストレス応答機構に関連することが示唆されています。

表示名称：リンゴ果実エキス

弘前大学と共同研究
（データ取得中）